

字宜野湾郷友会土帝君遷座祭



6月16日(日)、字宜野湾郷友会(宮城政一会長)は、土帝君(トゥーティークー)の遷座祭を行いました。宜野湾土帝君は古く中国から伝わったとされる由緒ある土地公で、五穀豊穡の神、土地の守り神、ムラの守護神として宜野湾の地域を見守っています。新たに整備された土帝君広場で、多くの区民、関係者が参列する中、修復された祠へご神像を安置しました。



「宜野湾はごろも祭り」が切手になりました!



6月17日(月)、オリジナルフレーム切手「宜野湾はごろも祭り」の販売開始にあたり、亀島晃宜野湾郵便局長からはごろも祭り実行委員会へ贈呈式が行われました。このオリジナルフレーム切手は、市内の郵便局で限定販売されます。亀島宜野湾郵便局長は、「地域に根ざした郵便局を目指し、県内有数の祭りであるはごろも祭りをPRしていきたい」と語りました。



防災行政無線放送が屋外放送後24時間以内において確認できます。☎ 896-2401

こみゆにてい 見聞録

地域のいろいろな話題を紹介します。

市水泳協会が表彰されました



6月10日(月)、市水泳協会(宮城直久会長)と市体育協会(伊佐友孝会長)の皆さんが市役所を訪れ、日本水泳連盟から優秀団体表彰を受けたことを報告しました。長年にわたり、組織的に水泳競技の普及・発展に尽力した功績をたたえられたものです。宮城会長は、「長きにわたってコツコツとやってきた活動が認められた。これからの活動もがんばっていききたい」と話しました。

～ 復興の 未来と生命(いのち)照らす水 ～

水道週間



今年も6月1日から7日まで、全国一斉に「水道週間」が実施されました。

本週間は、水道に対する理解と関心を深め、公衆衛生の向上と生活環境の改善を図るとともに、水道事業のさらなる発展に資することを目的に啓蒙、広報活動を実施しています。

水道週間の関連行事として、平成25年6月6日から7月18日の間に市内の小学4年生が北谷浄水場・海水淡水化センター・倉敷ダムの施設見学を行っています。

まちを花いっぱい!



市商工会(福里清孝会長)主催の「花いっぱい運動」が、6月10日(月)の「商工会の日」にあわせてサンフティーマ及び宜野湾市役所庁舎前にて開催されました。商工会のイメージアップと市民の環境美化意識の向上に資することを目的に毎年実施されており、地域自治会と市内幼稚園へ苗木を贈呈し、訪れたお客様にも無料配布されました。

ストップDV!ひろげよう!非暴力の輪 ～家庭内で穏やかに生活するために～



DV防止に関する理解を深めてもらうために、4つの地域(5月28日嘉数中、6月4日老人福祉センター、11日真志喜中、25日普天間中)において、地域住民を対象とした出前講座を開催しました。講師の田中寛二先生(琉球大学准教授)からはDV加害の理解・防止・改善を中心に具体的なお話がありました。参加者からは「今の自分のまわりには、DVの被害にあった人はいませんが、もし、そういう人に出会ったら支援できるよう、もっと勉強したいと思いました」「暴力に対する再認識ができた。暴力を止めるには、加害者本人に気付かせるのが大事!という事がわかった」などの感想が寄せられました。

住みよい地域づくりのために!



6月3日(月)、「自治会加入促進パレード」が行われました。出発式では、各自治会の会長や佐喜真市長らが参加し、住みよい地域づくりのために、一人でも多くの市民の皆さまが自治会に加入するように呼びかけました。



出発式の後、自治会の車両にのぼりを立て、自治会加入を呼びかけながら市内一円をパレードしました。自治会加入へ市民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

市文化協会の新しい役員です!

6月7日(金)、市文化協会の新役員が佐喜真市長を表敬訪問しました。新たに就任した新城康弘会長は、平成25年度に芸能祭や文化祭の通年行事と併せて、30周年記念事業を計画していることを伝え、佐喜真市長への協力を求めました。



沖縄国際映画祭から子どもたちへ!

5月23日(木)、沖縄国際映画祭運営事務局は、去る3月に開催された第5回沖縄国際映画祭において行われたチャリティーオークションの収益を、小学生のダンスチーム「タヒチタマリギのわん」へ贈りました。寄贈を受けた代表の諸喜田徹さんは、「3月に世界大会へ出場し、子どもたちは貴重な経験をした。次回も良い成績を収められるように頑張り、応援してくれる皆様へ応えたい」と感謝を述べました。

